

第3回 国連防災世界会議 パブリックフォーラム

お産を守り、 輝く未来へ

みなさんと一緒に
お産と地域のミライを
考える双方向の
イベントです

母と子を守る危機管理

— 地域医療・保健における創造的協働による新しい取り組み

Emergency Preparedness in Maternal and Child Care

- Reconstructing by creative collaboration with community medicine
and public health care system

2015.3.15 日 17:30 - 19:30

会場 | TKPガーデンシティ仙台 ホールD (AER30階)



ファシリテーター [前半]

吉田 穂波

国立保健医療科学院 主任研究官

大震災では産婦人科医として妊産婦や新生児を救護。現在、政策提言に関わる
など国際的に活躍し、母子保健向上に尽力している。4女1男の母。



ファシリテーター [後半]

新井 隆成

社会医療財団重仙会 恵寿総合病院 家族みんなの医療センター センター長、山梨大学医学部
臨床教授、ALSO-Japan 代表

国立病院機構災害医療センター勤務の2000年より、災害弱者としての妊産婦
支援を研究。災害時妊産婦支援研修のシラバス作成を目指す。



講演1 菅原 準一

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
地域医療支援部門 副部門長、母児医学分野 教授

大震災時にも大学病院で宮城県のお産を守るために奮闘。地域
社会の未来のために、あらたな地平を切り拓く。



講演2 葛西 圭子

公益社団法人 日本助産師会 専務理事

臨床現場を退いてなおいかなる時も「お産」に取り組む「助産師」



講演3 小川 ゆみ

一般社団法人 マザー・ウイング理事

大震災後、子育て支援拠点にて親子の心に寄り添い、心のケア専門家
へつなぐ活動を実施。災害から親子を守るために、一緒に考え、歩んで
いける支援者でありたい。

【ご参加お申込み】

先着 200名・参加費無料

ご参加ご希望の方は、お名前・年齢・ご職業を明記の上、メールまたは
FAXにてお申し込みください

【お問い合わせ】

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域医療支援部門
母児医学分野 菅原研究室 相澤

TEL 022-273-6283

FAX 022-273-6410

Mail boji@megabank.tohoku.ac.jp



【アクセス】

TKPガーデンシティ仙台
仙台市青葉区中央1丁目3-1 AER30階

- ・ 仙台駅西口徒歩 2分
- ・ 地下鉄南北線「広瀬通駅」より徒歩 5分
- ・ JR仙石線「あおば通駅」より徒歩 5分

※ JR仙台駅・ペDESTリアンデッキより直結。



【主催】

- ・ 平成 26 年度厚生労働科学研究費補助金（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）
「東日本大震災被災地の小児保健に関する調査研究」班
研究代表者 呉 繁夫 分担研究者 菅原 準一
- ・ 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構